

MI治療に求められる ダイレクトボンディングの要件

GC



最小の切削介入でう蝕治療を目指すMI (Minimal Intervention) 治療が2002年に提唱され、すでに20年が経過しました。う蝕のMI治療には、進行状況から鑑みたう蝕治療と歯質の保存を始め、機能的かつ審美的でありながら長期的な修復物が求められます。

本Webセミナーでは最新の検知から診たう蝕のメカニズムと、研究データから考察するダイレクトボンディングに必要な要件について症例をベースに解説します。



G-プレミオ ボンド

管理医療機器 226AABZX00098000



1-プライマー



2-ボンド

G2-ボンド ユニバーサル

管理医療機器 302AKBZX00045000



グレースフィルシリーズ

管理医療機器 230AKBZX00066000 (リレクフロー)
管理医療機器 229AABZX00014000 (ゼロフロー)

講師

島田 康史 先生
東京医科歯科大学
大学院医歯学総合研究科
う蝕制御学分野 教授

【ご略歴】

- 1987年 東京医科歯科大学 歯学部歯学科 卒業
 - 1995年 同大学 歯学部 歯科保存学第一講座 助手
 - 1997-1999年 National Institute of Standards and Technology (米国) Guest Scientist
 - 2007年 American Dental Association Health Foundation Paffenbarger Research Center (米国) Guest Researcher
 - 2017年 岡山大学 大学院医歯学総合研究科 歯科保存修復学分野 准教授
 - 2021年 東京医科歯科大学 大学院医歯学総合研究科 う蝕制御学分野 教授
- 【学会活動等】
- 日本歯科保存学会(専門医・指導医)
 - 日本接着歯学会(専門医・指導医)

POINT

- ◆ 最新のう蝕のメカニズムとその診断
- ◆ ダイレクトボンディングに求められる材料
- ◆ 根面う蝕への対応

日時

2023年2月9日(木) 19:30-21:00

※終了時刻は質疑応答の内容によって前後いたします。

視聴方法

ZOOMによる配信

※快適に視聴できる環境をご用意ください。

※お使いの通信環境によりご視聴いただけない場合がございます。

定員

200名

※定員となり次第締切とさせていただきます。

受講料

無料

お申し込みはこちら

参加申込時に
事前質問を
受け付けています

お申込期限：2023年2月6日(日)

※お申込者を対象に見逃し配信を予定しています。当日ご覧いただけない方もお申込ください。

※お申込完了後、ZOOMのアクセスURLをお送りいたします。

すべてのメールが受信できるようにご注意ください。

https://eventpay.jp/event_info/?shop_code=2094542512390987&EventCode=P125729460

お問い合わせ

平日 09:00 ~ 17:00

株式会社 ジーシー

〈支店〉 ●東京 03-3813-5751 ●大阪 06-4790-7333
 〈営業所〉 ●北海道 011-729-2130 ●東北 022-207-3370
 ●名古屋 052-757-5722 ●九州 092-441-1286